

発行所 片貝新聞社 〒947-01 小千谷市片貝町10367-4 TEL・FAX 0258-84-3246 編集発行人 吉原芳郎 印刷所 吉原印刷 題字 黒崎敬渌氏

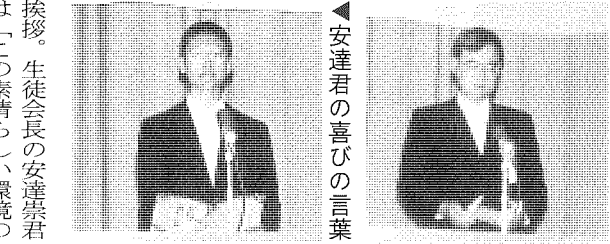


# 学舎としての灯ともし続け 片貝中創立50周年記念 記念式典、その他行事盛大

## 祝 片貝中学校 創立50周年記念式



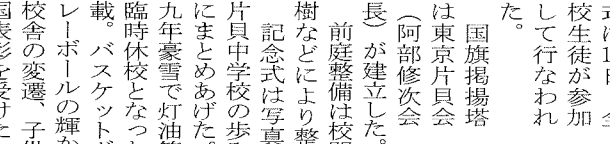
吉井陽記念会々長による式辞



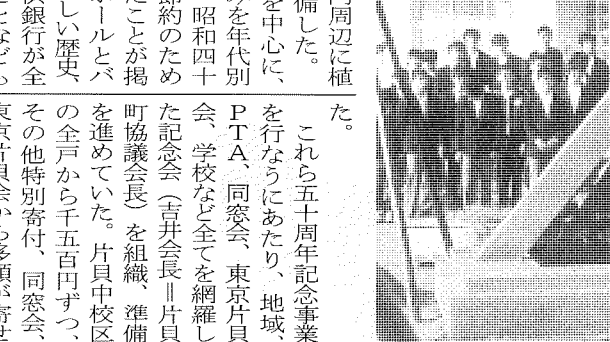
安達君の喜びの言葉



館岡校長の挨拶



パーティーも盛大に



10日校門除幕式

片貝中学校(館岡信男校長、生徒一八六名)は、創立五十周年を迎え、11月16日午前10時から同校体育館で記念式典を挙行政した。吉井陽・記念会会会長は「教育制度の改革によって

小紙にも報道されているように、問題となっていた佐藤邸跡地も「片貝ふれあい公園促進委員会(仮称)」が発足し、去る十五日第一回目の会合がもたれ、同時に佐藤邸もつぎに視察、今後どういう方向で進めるべきか検討された。これで懸案となっていた佐藤邸跡地問題もようやく動き出したわけで、先ず一歩前進したことを町民とともに喜びたい。

### 主張

本来全町の町民が、だから協議会から負担してもらおうのが筋だ。現状の協議会予算では到底無理な話で、そうなる前にボランテアに頼る以外ないが、さりとして年中通してボランテアに頼ることも無理がある。この佐藤邸維持にかかる基本的な費用については公共の施設のことゆえ当然行政が負担すること

メント「未来へ向かう羅針盤」。片貝町三之町在住の工業デザイナー黒崎英也氏(第二十八回卒)がデザイ

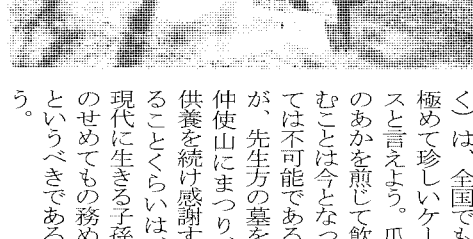
また吉井記念会々長から東京片貝会、藤塚組、諸我石材店に感謝状が手渡された。式典に引き続き祝賀パーティーが賑やかに開催された。

### 教育感謝祭開かる

#### 片貝の礎に感謝の意

朝陽館(後の耕読堂)の歴代の先生方が眠る仲使山遊山台で、11月12日午後一時から教育感謝祭が行なわれた。読経があげられる中、十数名の参加者が先生方の冥福を祈ると共に、感謝の意を表わした。

朝陽館は江戸時代中期一七八〇年頃に創立された。江戸時代中期から後期にかけて町民文化が興隆、寺子屋や私塾が各地に現われ、片貝でもその気運が盛り上っていたのであろう。



JA年末感謝キャンペーン 片貝町は年末感謝キャンペーンを実施中。今月の定期預金二十万円毎に抽選券一枚、Aコピー店での買い物千円毎に補助券一枚(十枚で抽選一本)、JA給油所ではガソリン十リットル

### かたかい春秋

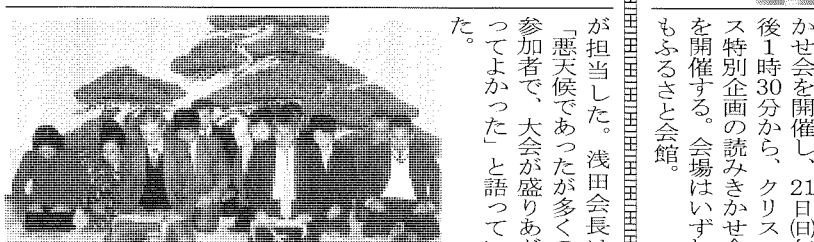
早いもので、もう冬が近づいてきた。短縮せよとマスコミをあおる。あれこれの覚悟で臨む。暖房をどんと稼働させ、薄着をするといううなことは、戒めたいものである。▼忘年会の季節である。自分の呑み過ぎは勿論のこと、他人にも無理強いをしないように。日本人はいつ

### 強豪集め近県バレー

片貝は古川商高の胸かき 伝統的に強い片貝中学校のバレーボールを、更に飛躍させたいとの願いから、関係者の尽力により開催されている近県中学校女子バレーボール大会が今年も11月23、24の両日第4回大会として片貝中体育館をメイン会場に行なわれた。東京を初め、都六県から強豪十二チームを招待しての大会であったため、片貝中は二回戦で富山高陵と戦い二対〇で破れた。しかし一日目、インターハイ片貝町選手会(藤塚健三郎会長、百五名)は、秋季

### 12月の読み聞かせ

小学校低学年を主な対象に、絵本や紙芝居の読み聞かせのボランテア実施の「読み聞かせ会」の12月の活動予定は、12月5日(金)午後3時、13日(土)午前10時、21日(日)午後1時30分から、クリスマス特別企画の読み聞かせ会を開催する。会場はいずれもふるさと会館。



片貝謡曲練習発表会開く

